

特42

456

訂正
觀世流謡内百拾番

卒都婆小町

56

074936-056-6

特42-456

觀世流謡内百拾番

觀世 清廉/訂

M26

CEL-0248



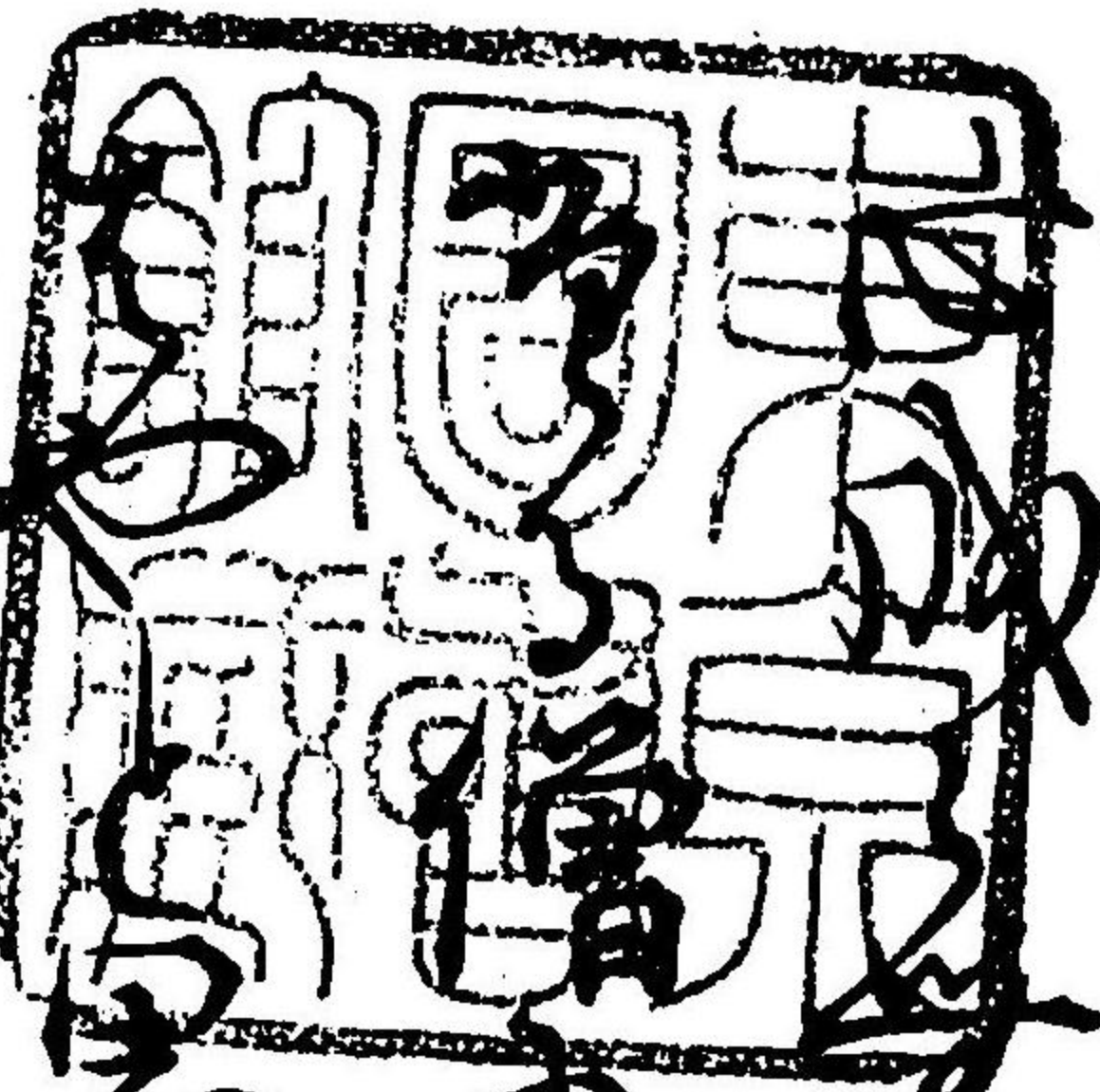
幸都婆小町

第六

深き川に身をまかせしは
深き川に身をまかせしは



早の高野山よりして



我世度都よのあり
支前仏を脱よし
な佛のまじ世よあひ
生れきて行を現し思ふたま

幸都

早^上地^水火^風空^一五^体五^輪の^人の^持
 行^一隔^ある^入ま^り 像^のそ^れな^る春^の
 り^の昔^の功^徳の^替り^入り 備^へる^とる^に
 乃^をと^くの^いら^ふよ 一^見率^勤安^永融^一
 三^聖備^一念^發都^善提^のう^れも^の
 如^てり^松と^入り^ま 善^提の^あら^のあ^らと^の
 浮^世の^いま^のあ^らと^の 染^り申^さぬ^を

一^一法^のう^らま^のあ^らと^のあ^らと^のあ^らと^のあ^らと^の
 佛^の体^と志^と

一^一法^のう^らま^のあ^らと^のあ^らと^のあ^らと^のあ^らと^の
 佛^の体^と志^と

觀音ノ慈悲ノ繫持ノ愚癡ノ文

殊ノ智惠ノあノくノもノ善ノあり

煩悩ノさノすノ善ノ提ノ也ノ善ノ提ノ也ノ

植ノ木ノあノくノ明ノ鏡ノ又ノ臺ノあノく

實ノ本ノ末ノ一ノ物ノあノくノ付ノハノ仏ノもノ前ノ目ノも

隔ノあノくノえノよりノ空ノちノ乃ノ凡ノ友ノをノ救ノる

為ノレノ方便ノのノずノくノ誓ノのノ願ノあノくノハノ蓮

縁ノありノとノ浮ノ入ノとノ難ノよノくノ誠ノよ

非ノ人ノありノとノ僧ノあノくノ人ノを

地ノよりノきノくノ三ノ度ノ礼ノ入ノハノ新ノハノ此

時ノさノくノ程ノたりノ事ノのノさノくノ善ノ提ノ也

樂ノれノうノあノくノさノくノあノくノあノくノあノくノあノく

行ノくノ善ノかノくノまノくノ善ノつノくノ善ノ僧

乃ノきノけノやノくノ梅ノ花ノとノくノらノ成

人う名をば名業人 三行 けつりく 六

名を名業人 上 出羽乃郡司

小野良実りしとめお野小町うあわ

もてあぐふあ 行三全 痛りやま

小町はらもいり 遊 女あて花の像

わやま桂の眉雲あ て 白粉を

絶え の 縁乃衣に あ 桂殿乃

同又 の 引 と 續詩と

作 を 酔 を 盛 を 国月

袖 に 静 あり 妻 と け の 方 さ 屋 の

片 其 行 よ け り 名 か 上 あ 色 並 六

霜 蓬 せ り 蟬 始 たり 一 両 美

も た 入 よ け き ても か ん み せ れ 路 を

ふ り 一 雙 蛾 を 幸 い 山 の 色 を ち ぬ 百 や

たぐひ侍僧あり保内行木シテ小町

かきく入通保内なと保内小町よ

行とて現あり事シテなり

小町と云人のあまのよ色シテなり

あつれ玉章此方のシテなり

五月雨のシテなり

あつと上カレ今百年シテなり

人きやあく人きや保内人き

とわ梅シテなり

て者シテ小町保内なり

中保内も殊保内思保内の深草保内れ保内四位保内なり

恨保内みの保内教保内乃保内め保内ろ保内ろ保内車保内の保内榻保内よ

通保内て保内し保内目保内の保内行保内時保内夕保内暮保内月保内結保内衣保内よ

西保内路保内の保内守保内の保内あ保内く保内なり

二夜三夜四夜七夜やまのよトシテ豊トシテ
 の月の第會トシテあもあもトシテあもあもトシテ
 庭トシテよりれ時トシテももろくトシテの曉トシテの考トシテくろ
 もトシテかき百トシテあまてとトシテかよひトシテひいてトシテ九
 十九夜トシテよなりトシテるトシテさあトシテくトシテあ
 月トシテまひトシテや胸トシテらトシテあトシテやトシテとトシテあトシテひトシテて
 一トシテ夜トシテとトシテまトシテさトシテりトシテ死トシテトシテきトシテりトシテ一トシテ夜トシテ
 雨トシテ雪トシテさトシテくトシテ行トシテ乃トシテ玉トシテ氷トシテどトシテきトシテく
 行トシテてトシテ海トシテりトシテ煮トシテくトシテりトシテりトシテてトシテふトシテふトシテ一トシテ夜トシテ

二夜三夜四夜七夜やまのよトシテ豊トシテ
 の月の第會トシテあもあもトシテあもあもトシテ
 庭トシテよりれ時トシテももろくトシテの曉トシテの考トシテくろ
 もトシテかき百トシテあまてとトシテかよひトシテひいてトシテ九
 十九夜トシテよなりトシテるトシテさあトシテくトシテあ
 月トシテまひトシテや胸トシテらトシテあトシテやトシテとトシテあトシテひトシテて
 一トシテ夜トシテとトシテまトシテさトシテりトシテ死トシテ
 一トシテ夜トシテとトシテまトシテさトシテりトシテ死トシテ

トシテ

トシテ

